

ダイバーシティ進行中 多様な人材が活躍できる働き方・育成メニュー

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 人事部



原子力機構が求める人材を確保するため、ダイバーシティを推進しています。
そして、多様な人材の育成・活用に取り組んでいます。

人材ポリシー

～原子力のプロとして世界で活躍するために～

プロフェッショナル人材の計画的な育成、技術継承の促進

技術力・専門能力を有する人材の確保・開発

ダイバーシティの推進

ワークライフバランスの維持・向上



- ・女性職員比率（研究・技術・事務）の向上
全体 **11.3%**
研究職**7.3%** 技術職 **7.6%** 事務職 **29.8%***
- ・役職における女性比率の向上
管理職級 **4.0%** 監督職級 **16.9%***
- ・職員の育休取得率の向上
令和2年度実績 男性**13.6%** 女性**100%**

※いずれも令和3年4月1日時点

研究機関は人が命！

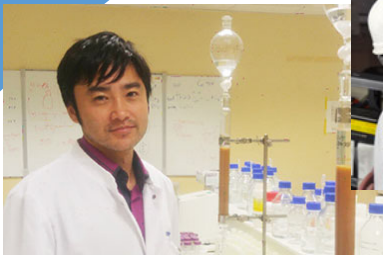
多様な人材の能力発揮のため、多様な働き方・育成メニューを充実させています

人材育成

- ◆各種階層別研修
- ◆個人別人材育成計画
- ◆チューター制度・メンター制度
- ◆学位取得支援
- ◆国家資格取得支援
- ◆国際人材の育成（原子力留学）
- ◆クロスアポイントメント制度
- ◆国際機関ポストへの出向 など



カイゼン 進行中！



環境整備

- ◆男女共同参画推進委員会
- ◆“げんき！”イクカツメニュー
- ◆役員と若手の意見交換会
- ◆ランチミーティング
- ◆配偶者同行休業制度
- ◆ジョブリターン
- ◆時差出勤
- ◆フレックスタイム制勤務の拡充
- ◆テレワーク最適化
- ◆女性職員目線での環境整備 など

職員の声による
カイゼン多数

どんなライフステージでも
応援

他の研究開発法人と
活発に情報交換